

Hip Joint news

(公財) 日本股関節研究振興財団会報

URL <https://www.kokansetu.or.jp>

E-mail info@kokansetu.or.jp

第18号 令和5年 夏・秋号

発行 公益財団法人
日本股関節研究振興財団
〒154-0011

東京都世田谷区上馬 1-13-11

電話 03-3421-6552

FAX 03-3421-6716

股関節部に発生する

骨・軟部腫瘍…早めの受診を！

公益財団法人日本股関節研究振興財団 理事

九州大学 名誉教授

医療法人相生会 最高顧問

岩本 幸英



変形性股関節症などに較べると発生頻度は低いですが、股関節部の骨（大腿骨近位部や寛骨）および周辺の筋肉などの軟部組織に腫瘍が発生することがある。本稿では、長年骨・軟部腫瘍の治療に従事してきた経験をもとに、股関節部に発生する骨・軟部腫瘍の診断と治療について概説する。股関節部の骨腫瘍は、股関節痛で来院した患者に対するレントゲンの所見から発見されることが多い。悪性骨腫瘍には、骨肉腫や軟骨肉腫などの原発性骨腫瘍と、肺がんや乳がんなど、骨以外の臓器の癌からの骨転移があり、後者の方が多い。原発性悪性骨腫瘍の治療方針は、生検で得られた腫瘍サンプルに対する病理診断の結果によって異なる。例えば骨肉腫であれば肺転移をきたしやすく化学療法が有効なので手術と化学療法を併用して治療するが、軟骨肉腫は化学療法が無効なので手術のみが行われる。癌の骨転移の治療はチーム医療が原則

であり、原発巣の癌（肺がんや乳がんなど）の専門家による抗がん剤投与やホルモン療法、放射線科医による放射線治療、整形外科医による歩行機能改善を目的とした骨転移の切除・再建や、麻痺の防止、改善を目的とした脊椎転移の手術などが行われる。良性骨腫瘍の手術では、病巣掻爬および骨移植が原則であり、場合によっては定期的なレントゲン撮影による経過観察にとどめる場合もある。

一方、筋肉や皮下組織などに発生する軟部腫瘍は、多くの場合、疼痛などの症状を伴わない。したがって、「太もものできものに気付いたが痛くないので放置しておいた」といって、悪性腫瘍であるにも関わらず進行してから受診する患者さんが後を絶たない。高悪性度の軟部腫瘍が進行すると、手術が難しくなるだけでなく、肺などへ転移して生命予後が不良となることがあるので注意を要する。軟部腫瘍はレントゲ

には映らないが、MRIにより腫瘍の大きさや広がりや診断できる。しかしMRIでは良悪性や組織型の診断は出来ないため、確定診断のために生検が必要である。治療方針は病理診断の結果に基づいて決定される。悪性軟部腫瘍と判明すれば、局所再発をきたさないように、周囲の正常組織を含めて切除する（広範切除）。また、悪性軟部腫瘍のうち、滑膜肉腫や平滑筋肉腫など悪性度が高く、肺転移の可能性が高い腫瘍に対しては、手術に加え抗がん剤投与が必要である。生検で良性と判明した軟部腫瘍に対しては、腫瘍周囲の正常組織を含めず、腫瘍のみの切除が行われる（辺縁切除）。

生命に関わる悪性骨・軟部腫瘍の治療は、一般整形外科医から、大病院やがんセンターの骨・軟部腫瘍の専門家に委ねられることが多い。何か異常があれば自己診断せず、まずは最寄りの整形外科医を受診し、必要に応じて専門家を紹介してもらうことが望ましい。他の臓器の癌と同様、悪性骨・軟部腫瘍においても早期診断、早期治療が大切だということをお忘れはならない。

小児股関節への新たな試み のご紹介 PART2

今年度は、成人～高齢者の変形性股関節症の原因でもある小児股関節にスポットを当てて、取組みを進めております。

現在の活動は、マスメディアの取材を受けられるようアプローチを仕掛けています。近々には世田谷区の区報に「小児股関節ステッカー」記事が掲載される予定です。「小児股関節ステッカー」のお申込みは、右記のQRコードよりお申込みいただけます。



第21回「股関節市民フォーラム」の開催のお知らせ

新型コロナ感染の影響により令和2年から延期となっておりました「第21回股関節市民フォーラム」を今秋に開催いたします。日時、会場、特別講演講師の概要は、次のとおりです。皆様のご参加をお待ちしております。また詳細な情報は下記のURL及び右記QRコードに掲載していきますので、ご確認ください。<https://www.kokansetu.or.jp/event/forum.html>

日時：令和5年11月12日(日) 13:40～16:20

会場：コングレスクエア日本橋 2階ホール

アクセス：東京都中央区日本橋1-3-13 日本橋駅徒歩0分、大手町駅徒歩4分



役員改選のお知らせ

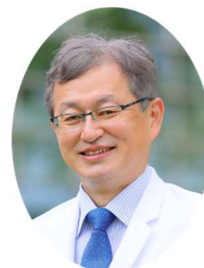
新たに以下の3名の先生方が、役員に就任されました。



理事 帖佐悦男 先生



監事 金子和夫 先生



評議員 高橋謙治 先生



財団に新しい仲間が加わりました。

業務担当：西山 多希子

業務全般を担当しています。

趣味：コーラス、旅行



海外研修再開のお知らせ

世界的な新型コロナ感染流行の影響を受けて、令和2年から延期をしておりました海外研修は、コロナが落ち着いたことから、今年度は米国の著名な医療機関に派遣することとなり、次の日程で再開することとなりました。その他海外研修交付履歴等は、下記のURL及びQRコードに掲載しております。ご確認ください。https://www.kokansetu.or.jp/kenkyu/tf_history1.html

令和2年度の海外研修助成金交付者



名古屋市立大学
黒柳 元 先生



千葉大学
中村 順一 先生



※金沢大学の吉谷純哉先生は、英国留学中のため不参加

10月 2日～4日 ヘンリーフォード病院

10月 9日～13日 ミシガン大学

10月 16日～20日 クリーブランドクリニック

サポート会員のご案内

当財団は、股関節研究を行っている研究者への助成、一般の皆様への股関節の知識の啓発等様々な股関節関連の事業を行っています。是非、サポート会員に入会していただき、股関節を支える活動にご協力下さい。

☆年会費

一口 3,000円 から

☆申込方法

電話、またはURL・QRコードより当財団WEBサイトからお申込みください。

受付後、当財団より振込用紙を送付いたしますので、郵便局にてお手続きをお願いいたします。

電話 03-3421-6552

URL <https://www.kokansetu.or.jp/sanjyo/support.html>

☆税制優遇措置に関して

当財団は特定公益増進法人ですので、

サポート会費は、寄附控除として税金の優遇を受けることができます。



HJFJ 人工関節ステッカー

人工股関節のイラストに人工膝関節を加えて、日本語・英語・スペイン語・中国語の表記を追加し、「HJFJ 人工関節ステッカー」として無料で配布しております。

※サイズ 7.1cm×4.4cm

☆入手方法

電話、またはURL・QRコードより当財団WEBサイトからお申込みください。

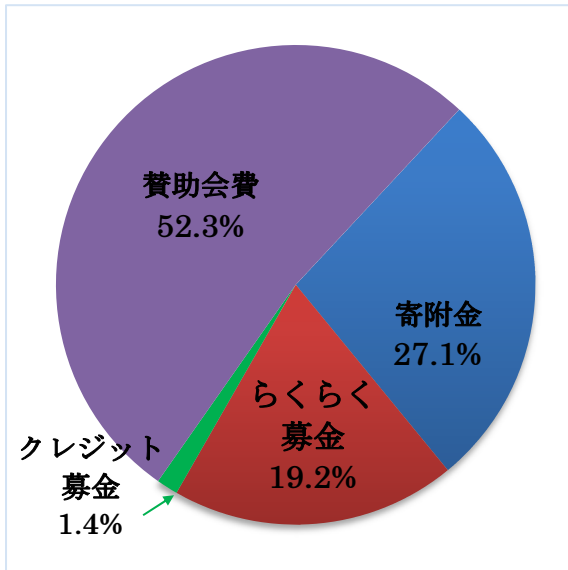
電話 03-3421-6552



URL <https://www.kokansetu.or.jp/personal/hjfsticker.html>

「寄附金・らくらく募金・賛助会費等の報告について」

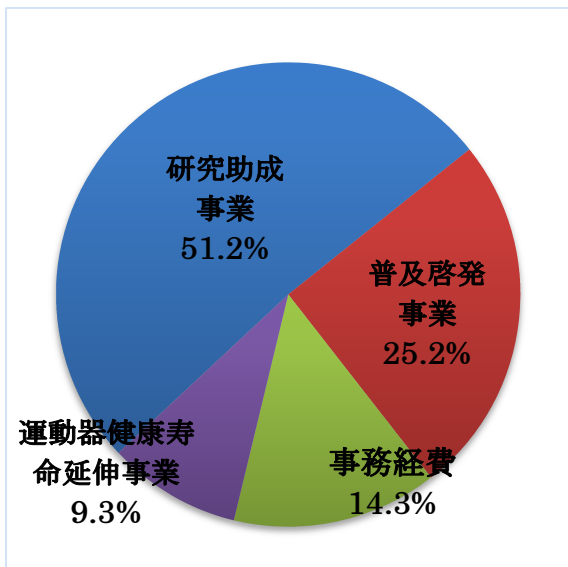
令和4年度に当財団が皆様からお預かりした寄附金・らくらく募金・賛助会費・クレジット募金の総額は、12,911,000円でした。そのうち6,610,000円が股関節の研究・助成事業、3,254,000円が普及啓発事業、1,201,000円が運動器健康寿命延伸事業、1,846,000円が事務経費となりました。皆様のご支援・ご協力に改めて感謝申し上げます。



収入	金額 (円)
寄附金	3,501,000
らくらく募金	2,481,000
クレジット募金	187,000
賛助会費	6,742,000
合計	12,911,000

※1,000円未満四捨五入

なお、普及啓発事業の主な活動は、ホームページ掲載や情報発信、ステッカー発送です。運動器健康寿命延伸事業の主な活動は、運動器健康寿命延伸体操(ロコモ体操)講習会です。



事業名	金額 (円)
研究助成事業	6,610,000
普及啓発事業	3,254,000
運動器健康寿命延伸事業	1,201,000
事務経費	1,846,000
合計	12,911,000

※1,000円未満四捨五入

役員名簿

- 理事長 別府諸兄 (聖マリアンナ医科大学名誉教授)
 - 専務理事 泉田良一 (江戸川病院 慶友人工関節名誉センター長)
 - 理事 飯田寛和 (関西医科大学リハビリテーション学部 学部長)
 - 岩本幸英 (医療法人相生会 最高顧問)
 - 大久保康一 (藤崎病院 副院長)
 - 白土英明 (船橋整形外科病院 名誉院長)
 - 富森浩二 (帝人ファーマ(株) 研究開発技術本部 医療政策室 特命部長)
 - 帖佐悦男 (宮崎大学 教授)
 - 内藤正俊 (福岡中央病院 病院長)
 - 中島義雄 (帝人ナカシマメディカル(株) 代表取締役会長)
 - 樋口富士男 (柳川リハビリテーション病院 名誉院長)
 - 本間生夫 (昭和大学 名誉教授)
 - 森谷敏夫 (京都大学 名誉教授)
 - 金子和夫 (順天堂大学 名誉教授)
 - 下西惇夫 (元 帝人(株) 事業管理部長)
 - 秋山治彦 (岐阜大学 教授)
 - 石井千恵 (清心会藤沢病院 本部長)
 - 鈴木啓明 (旭化成ファーマ(株) メディカルアフェアーズ部 第2グループグループ長)
 - 高橋謙治 (京都府立医科大学 教授)
 - 谷真人 (日比谷見附法律事務所 弁護士)
 - 富田直秀 (京都大学 名誉教授)
 - 別府裕美子 (メディカルフィットネス研究所 代表)
 - 間島直彦 (愛媛大学 教授)
 - 山本謙吾 (東京医科大学病院長・教授)
 - 米倉芳枝 (前東京家裁調停委員)
- (令和5年7月現在) (敬称略・五十音順)